

# 小学校6年生 平成28年の抱負

今年、中学校に進学する小学校6年生の皆さんに今年の抱負を語ってもらいました。

中学生になつたら、部活はバレーボルト部に入つてがんばりたいと思ひます。

石井 俊哉(上) しのい しゅんざい

佐々木凌楓(東耕地)  
ささき りょうふう  
(とう耕地)

中学校に行つても、  
小学校で学んだことを  
活かし、充実した三年  
間にしたいと思いま  
す。

中学校では、学校の授業や宿題だけではなく、家でもしっかりと自主勉強をして、テストでは、高い点を取れるようにしたいです。

今までの六年間小学校で学んだことを活かして、中学生活を迎えた。中学校でも新しいことをいろいろ学びたい。

ぼくの中学生の目標は、どんなことにもくじけずに取り組むことです。難しいこともあきらめずに挑戦することです。

中学の先生が来て  
してくれた時の授業  
が、とても興味をひく  
やり方だったので、中  
学校の授業を受けるの

が楽しみです。本もたくさん読みたいです。  
山本 茜（晉野）

僕は、皆と違う中学校に入学するので、寂しい気持ちもしますが、自分の目標に向かってがんばりたいです。

明るい選挙の推進のため  
松本市選挙管理委員会では毎  
年、松本市明るい選挙啓発ポ  
スター・コンクールを開催して  
います。

今年度、 笹賀地区の清水彩  
花さん（菅野小学校）が優秀賞、  
並木蒼真くん（二子小学校）  
が努力賞をそれぞれ受賞  
されました。おめでとうござ  
ります。



並木蒼真くんの作品



清水彩花さんの作品

平成 27 年度  
松本市明るい選挙  
啓発ポスター  
コンクール受賞

## 伝えよう、郷土の食と文化 小正月のまゆ玉作り

筆賀公民館と筆賀地区食生活推進員では、地区の伝統行事である小正月の火祭り「三九郎」に欠かせない「まゆ玉」作りを行い、親子ら約40人が参加しました。

4つの班に分かれた参加者は、8人の推進員の皆さんから指導を受け、蒸した米粉を交代で力を合わせて練り、着色して、まゆ玉や宝珠、さや豆やナスなどを作りました。その他に子どもたちは、星や雪だるま、カレーライスやイチゴ、ギョウザなど思い思いの団子を作り、そのユニークな発想に大人もびっくり。

指導にあたった竹内穂波推進員会長は「大勢の人伝承の輪に加わって欲しいので、これからも続けていきたい」との事でした。

まゆ玉は小正月に歳神さまへ団子をお供えして、豊作や健康を祈願するためを作られたと言われています。



思い思いに団子づくり

力を合わせて生地作り

大正時代の筆賀村では、村全体の7割にあたる415戸が養蚕農家だったとの記録もありますが、今では蚕を飼う農家は一軒もありません。しかし、今でも多くの町会で蚕玉様のお祭りが続けられ、まゆ玉作りや三九郎行事に込められた祖先の思いは大切に受け継がれています。

**成人おめでとうございます**

1月10日(日) 松本市総合体育館で平成28年松本市成人式が開催されました。

今年の対象者は平成7年4月2日~平成8年4月1日まで、女性62名の方が晴れて成人おめでとうございます。



サンタクロース姿で啓発活動

当日は役員がサンタクロースに扮し、お菓子のプレゼントを持って登場。園児達から「サンタさんコール」で迎えられました。ハイタッチや握手をし、短時間でしたが、園児達とのふれあいができました。

まゆ玉は小正月に歳神さまへ団子をお供えして、豊作や健康を祈願するためを作られたと言われています。

安協筆賀支部では、年間を通じて保育園や小中学校、高齢者宅等を回り、交通事故防止に務めています。



子供達も大喜び

## サンタクロース 保育園で交通安全指導

新年がスター  
トしました。  
最近の私の1年はあつという間に過ぎます。「1年の体感の長さは年齢の逆数に比例する」という言葉を聞きました。1年を感じる長さも、5歳の時は5分の1の1年、50歳の時は50分の1の1年だそうです。なるほど確かにここ数年の時間はあります。

昨年の今頃、成人を迎える娘のことでバタバタしていましたのが、ついこの前のこの様に思えますが、着実に月日は流れ、今春には上の息子は親元を離れ一人暮らしを始め、下の息子は受験の年となりました。スカイパークのそばで保育園の子供たちが元気にお散歩をしているのを見かけると、あんな時もあったとしみじみします。

1年はあつという間ですが、だからこそ大切に、心に余裕を持つて過ごしたいものです。筆賀地区の2016年も良い年でありますように。今年の抱負です。

(I・Y)

## 散歩道

